

アハシュエロス おう

エステル 2:17 空はほかのどの女たちよりもエステルを愛した。このため、彼女はどの娘。たちよりも王の好意と恵みを受けた。こうして、空はついに空冠を彼女の顔に置き、ワシュティの代わりに彼女を主記とした。

アハシュエロスおうは インドから エチオピアに いたるまで 127 しゅうを おさめる おうさまでした。 かれは くにを おさめて 3ねんめに なる としごとに おおきな おまつりを しました。

このとき おうは おうひの ワシュティを しんかたちに じまんするために おうの まえに でてくるように いったのですが、 おうひは めいれいを きかず おいだされて しまいました。

しんかは おうひの ちいに ほかのひとを つけるために ぜんこくに いる うつくしい むすめたちを よんで おうひに なる ひとを さがしました。



かみさまは それから おきることを おいて エステルを じゅんびされたのです。

きょうのいのり

かみさま! かみさまが じゅんびされた ことを みることが できますように。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン おなじいみ ちがうことば

よくできました

つぎの ことばを よんで なぞって かきましょう





アハシュエロス おうが あいした エステル

えを さがそう

ふたつの えの なかの エステルを みて ちがう ところ 10こを みつけましょう



18

エステル 2:20 エステルは、モルデカイが複数に常じていたように、まだ首分の生まれをも、首分の関係をも明かしていなかった。エステルはモルデカイに養育されていた詩と簡じように、彼の言いつけに従っていた。

せかいを おさめていた アハシュエロスおうの ために しんかたちは おうひを さがしていました。

おおくの わかいむすめが おうきゅうに あつめられた とき エステルも そのなかに いました。

おうは おおくの むすめの なかで エステルを とても あいしました。

かみさまが エステルを あいする アハシュエロスおうを じゅんび されたのでした。



きょうのいのり

かみさま!

かみさまが じゅんびされた であいの しゅくふくを あじわわせて ください。

イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン





きりつある			いのり	どくしょ	1	んどう	あんしょう	
REMNANT, まいにち チェックしよう!	1	2	3					



りゆうを しっていた モルデカイ

エステル3:2 それで、望の門のところにいる望の家菜たちはみな、ハマンに対してひざをかがめてひれ伏した。望が彼についてこのように命じたからである。しかし、モルデカイはひざもかがめず、ひれ伏そうともしなかった。

かみさまは このよに ふくいんを つたえるために ひとつの くにを えらばれました。 それが イスラエルです。

かみさまは イスラエルの くにを とおして このよに ふくいんが あかしされることを ねがって おられました。しかし、イスラエルは ふくいんを のがして しまったのです。

それゆえ かみさまは せんそうを おこして イスラエルの たみが どれいや ほりょに なって つれていかれて ふくいんを つたえるように されました。

かみさまは イスラエルの くに、 ベニヤミンぶぞくの モルデカイに この じじつを しらせられたのです。



きょうのいのり

かみさま!

かみさまが わたしに くださった ふくいんを ともだちに つたえることが できますように。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン せいしょのみことば (なぞってかこう)

よくできました

みことばを よんで なぞって かきましょう

エステル 4:16 下

わたしも、わたしの じじょたちも、 おなじように だんじきを しましょう。 たとい ほうれいに そむいても わたしは おうの ところへ まいります。 わたしは、しななければ ならないの でしたら、しにます。

エステル 4:16下

きりつある	ていこくいのり	どくしょ	うんどう	あんしょう	
REMNANT, まいにち チェックしよう!	1 2 3				



いのりの ひと

エステル 4:1 モルデカイは、なされたすべてのことを知った。 すると、モルデカイは着物を引き裂き、荒布をまとい、炭をかぶり、大声でひどくわめき叫びながら斬の真ん中に出て行き、

アハシュエロスおうは ハマンを たかい ちいに つけて ほかの すべての だいじんより えらい ちいを あたえました。 すべての ひとは ハマンに おじぎを したのですが モルデカイは おじぎを しませんでした。 ハマンは とても はらを たてて モルデカイを ころすことに しました。

それでも たりないと おもった ハマンは くにじゅうに いる ユダヤじんを すべて なくすために おうの ちょうしょを うけるようにまで しました。 このことを しった モルデカイと ユダヤじんは しゅうちゅう いのりを はじめました。



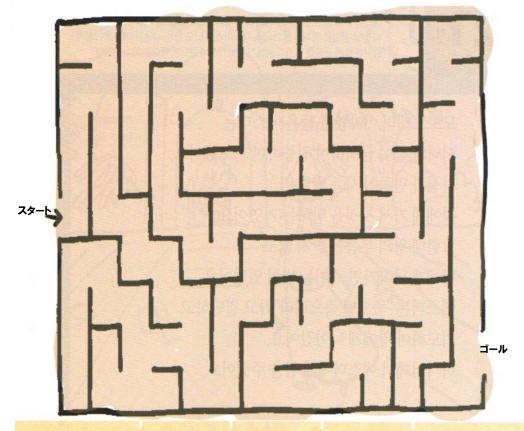
かみさまは けいやくの たみの いのりを きいて くださいます。

きょうのいのり

かみさま! かみさまに しゅうちゅうして いのる ことが できますように。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン みちさがし

スタートから ゴールまで みちを うまく とおれるように たすけてあげて ください。





 ていこくいのり

1 2 3

どくしょ

うんどう

あんしょう



しななければ ならないのでしたら しにます

エステル 4:16 「行って、シュシャンにいるユダヤ人をみな髪め、私 のために断食をしてください。 きょかきが成れ、食べたり飲んだりしないよう に。私も、私の侍女たちも、簡じように断食をしましょう。たとい法令 にそむいてもないはいます。ないります。ないは、死ななければなら ないのでしたら、死にます。」

モルデカイの はなしを きいた エステルは じじょと いっしょに だんじきを して しゅうちゅうして いのりました。

じぶんと みんぞくが いきる ほうほうは おうの まえに いって うったえる ことでした。 しかし おうに よばれないで おうの まえに でていくと しぬこともあったのです。

エステルは 「しななければ ならないのでしたら しにます」 という けつだんを して いのって おうの まえに でていきました。

かみさまは エステルに ちからを くださいました。

かみさま!

きょうのいのり エステルのように しんこうの けつだんを することが できる しんこうの ひとに ならせてください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン えを かこう

「しななければ ならないの でしたら しにます」 という ことばを みつけて かいて いろを ぬりましょう







けんしんの ひと

エステル5:2 望が、庭に立っている望むエステルを見たとき、 彼女は宝の好意を受けたので、宝は手に持っていた釜の物をエステルに差し伸ばした。そこで、エステルは近寄って、その物の発にさわった。

おうひ エステルは しを かくごして おうの まえに でていきました。

おうは エステルおうひが にわに たっているのを あいする こころで みました。

そして てに もっていた きんの しゃくを おうひに さしだしました。おうひ エステルは おうに 「おうの ために パーティーを しますので ハマンと いっしょに さんか してください」と いいました。



かみさまが エステルに ちえを くださったのです。

きょうのいのり

かみさま!

エステルに あたえられた ちえを わたしにも ください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン さんび

パパと ママと いっしょに さんびしましょう



おはよう かみさま!



きりつある	ていこくいのり	どくしょ	うんどう	あんしょう
ま はFign An ロックしよう!	1 2 3			